

(仮称) 葦崎市民交流センター 基本概要案にご意見をお寄せください！

市では、昨年10月、葦崎駅前施設（旧ルネス）の取得と建物の再利用、施設整備・機能導入についての基本方針をまとめた（仮称）葦崎市民交流センターマスタープランを公表し、市民の皆さまからご意見・ご要望をお寄せいただきました。また、12月議会にて土地・建物の取得について議決をいただき、1月に登記手続きも完了しました。

現在、来年7月頃のオープンを目指し、関係者の皆さまからのご意見をいただきながら、基本設計をすすめているところです。

このたび図書館をはじめ、子育て支援センターなど現時点におけるフロアごとの整備方針や機能配置について取りまとめた基本概要案を作成しましたので、その内容を公表しています。市民の皆さまから広くご意見・ご感想をお寄せください。

あなたの「ご意見」
お待ちしてます！



■お問い合わせ・送付先
企画財政課企画推進担当
(内線555)
kikaku@city.nirasaki.lg.jp

<http://www.city.nirasaki.lg.jp/art598>

■閲覧場所

- ◇市役所1階情報コーナー
- ◇市役所3階企画財政課
- ◇市ホームページ

◆概要案の閲覧方法および
ご意見などについて
書式は任意ですが、意見の要旨およびその理由と、住所、氏名、連絡先をご記入のうえ、郵送、FAX、電子メールまたは窓口にて持参してください。

■閲覧期間

2月25日(木)～3月24日(水)
8時30分～17時30分
※土・日曜日、祝日は除く

■ご意見の受付期限

3月24日(水)
※郵送は当日消印有効

自己資産をチェックしよう 固定資産課税台帳の確認を

ご自分の固定資産税・都市計画税の課税内容を知っていたく機会として、また、他の土地や家屋の価格と比較して自分の資産価格が適正であるかを判断できるように、閲覧・縦覧という制度があります。今年も次の日程で行いますので、この機会に自己資産をご確認ください。

■閲覧・縦覧の無料期間

4月1日(木)～5月31日(月)
8時30分～17時30分
※土、日、祝日は除きます。

■閲覧・縦覧場所

税務課固定資産税担当窓口

■閲覧制度とは

閲覧とは納税義務者等が自己の固定資産課税台帳を見ることができ、この制度です。この閲覧はいつでもできますが、無料期間はこの期間だけです。



間外は1件300円の手数料がかかります。皆さまが所有している固定資産を確認いただき、疑問や不明な点がありましたらお尋ねください。

※納税義務者以外の方が閲覧する場合には委任状が必要です。借地借家人等の場合は、契約書等の権利関係を示す書面により委任状に代えることができます。

■縦覧制度とは

縦覧とは固定資産税の納税者が、自己の所有する土地や家屋の評価額と、他の土地や家屋の評価額を比較することにより、評価額が適正であることを確認できる制度です。縦覧期間はこの期間のみになりますので、この機会を利用いただき、疑問や不明な点がありましたらお尋ねください。(手数料は無料です)

※縦覧対象者は固定資産税の納税者です。納税者以外の方が縦覧する場合には委任状が必要です。

■お問い合わせ
税務課固定資産税担当
(内線156～158)

“子ども手当”

についてお知らせします！

■子ども手当について
のお問い合わせは…

福祉課子育て支援担当
(内線173~175)

平成22年4月1日から中学校修了前の子ども（平成7年4月2日以降に出生した子ども）を養育している方に子ども手当が支給される予定です。ただし、公務員の方につきましては、所属庁からの支給になりますので、勤務先へご確認ください。

■支給対象者

平成7年4月2日以降に出生した子どもを監護し、その子どもと一定の生計関係にある父母等（所得制限なし）

■支給期間

子どもが15歳到達後、最初の3月まで

■支給額

子ども一人につき
毎月一律 13,000円

■支給月

6月（4月～5月分）
10月（6月～9月分）
2月（10月～1月分）

※平成23年2月・3月分手当につきましては、平成23年6月の支払となる予定です。また、平成23年度における子ども手当につきましては、国において決定しましたら、お知らせいたします。

■申請方法

詳細が決定次第お知らせします。

※子ども手当につきましては、現在国会で審議中のため、お知らせした内容に変更がある可能性があります。国で決定次第、改めて詳細をお知らせします。

より良い就業を支援

母子家庭・高等技能訓練促進費等事業

母子家庭・高等技能訓練促進費等事業は、就職を容易にするために必要な資格を取得するため、養成機関において2年以上の課程を修業している母子家庭の母に対して行われます。

【給付金・支給額・支給期間】

◆高等技能訓練促進費
・非課税世帯
月額14万1千円

・課税世帯
月額7万5千円

※申請月以降、修業する全期間毎月支給

◆入学支援修了一時金

・非課税世帯
5万円
・課税世帯
2万5千円

【対象者】

次の要件を全て満たす市内に住民登録がある母子家庭の母

①児童扶養手当の支給を受けていること又は同様の所得水準にあること

②対象資格を取得するため、養成機関において2年以上の課程を

修業し、対象資格の取得が見込まれること

③就業又は育児と修業の両立が困難であること

④過去に高等技能訓練促進費及び入学支援修了一時金を受給していないこと

【対象資格】

- ①看護師
- ②介護福祉士
- ③保育士
- ④理学療法士
- ⑤作業療法士

【支給申請の時期】

◆高等技能訓練促進費
修業を開始した日以降（申請月より前の支給はありません）

◆入学支援修了一時金
修了日から30日以内

※平成24年3月31日までに修学している方が対象となります。なお、事前相談が必要となりますので、申請手続きなどにつきまして、福祉課子育て支援担当までご相談ください。

■お問い合わせ

福祉課子育て支援担当

(内線174)

【年間予定表】※内容などについて変更の場合あり

月 日	講演内容	講師
4月30日	開講式・特別講演	葦崎市長 横内公明
5月21日	「悪質商法詐欺防犯啓発劇 ～地デジ詐欺～」	シニアふる里劇団
6月25日	人生100年！心の元気が 人生を楽しく生きるコツ！	元TBSアナウンサー 榊井論平
7月23日	その日の疲れはその日のうち に解消！！～あなたのカラダは、 疲れ蓄積型？疲れ消化型？	フリーアナウンサー 小久保晴代
8月27日	カラオケ大会・歌謡ショー	演歌歌手 大林杏奈
9月24日	映画鑑賞「愛染かつら総集篇」	出演/田中絹代・上原謙 他
10月22日	寄席（講師交渉中）	
11月19日	賢い消費者になるために	山梨県弁護士会弁護士 花輪仁士
12月10日	クリスマス会・ビンゴ大会	
1月21日	芸を通じて学んだこと～笑い・ 健康・生きがい～	ものまね・演芸家 江戸家猫八
2月4日	ストレスに負けない心と体づ くり～実践！カラダほぐし& ココロほぐし～	健康教育コンサルタント 堀内美佐子
3月4日	修了式・大学祭	

楽しく学んで生きがいづくり

葦崎市老壮大学入学者募集

老壮大学では、今年も毎月1回、様々な分野で活躍されている方を講師に迎えた講座のほか、カラオケ大会やクリスマス会などのイベントを開催いたします。

また、初心者でも安心して

習える「社交ダンス教室」「パソコン教室」のほか、楽しい部活動もあります。昨年より、市内にお住みの60歳以上の方なら、たても入学できるようにになりましたので、お気軽にお

申込み下さい。

なお、見学は、常時受け付けていますのでお申し出ください。



■対象者

葦崎市内在住の60歳以上の方
(昭和26年3月31日以前に生まれた方)

■入学金 2千円

■お申込み方法

3月31日(水)までに申込書に記入し、入学金を添えてお申込み下さい。

※申込書は福祉課窓口、並びに社会福祉協議会、及び各地区老人クラブ会長に配布してあります。

■平成22年度開講式

4月30日(金) 12時30分
市民会館5階大ホール

■クラブ

書道・文芸・手芸・園芸・写真・
華道・舞踊・囲碁・読書・詩吟

■教室

社交ダンス・パソコン

■お問い合わせ

福祉課福祉介護担当

(内線180・182)

ため池などでの水難事故防止について

最近、県内の農業用ため池で子供たちが、魚釣りなどに夢中になり誤って転落する水難事故が発生しています。

このような痛ましい事故を未然に防ぐため、子どもたちが危険なため池などで遊ばないように地域の皆さんのお声かけをお願いします。

次のことに注意していただき、水難事故から、自分の、そして大切な家族の命を守りましょう。
ちょっとした油断や過信から事故は発生します。

◎ため池等の周辺で遊んでいる子どもを見かけたら注意の一声をかけましょう。

◎子どもの事故防止のため、ため池、沼等のそばでは十分に注意しましょう。

◎ゴミや空き缶などを投げ捨てないようにお願いします。

■お問い合わせ

農林課農林土木担当 (内線227・228)



水は命ネット

水主星レジャー

国民健康保険

万一のときの大切な制度です

国民健康保険は、地域住民の医療の確保と健康の保持増進、福祉の向上に重要な役割を果たしています。

医療保険制度の安定的な運営を維持するため、市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

◇新しい保険証を郵送します◇

しっかりと確認を



現在使用している保険証は、3月31日で有効期限切れとなりますので、4月1日から使用できる保険証を3月31日までに郵送します。期限切れとなる保険証は、期限が過ぎてから各自で処分してください。また、保険税に未納がある場合、短期証や資格証明書といった期限付の証が届く場合があります。保険証が届いたら記載事項に間違いがないか確認してください。間違いや異動があったときは、必ず国保医療担当までご連絡ください。自分で勝手に訂正などをするとは無効になります。

後期高齢者医療制度に加入している方には、7月中に新しい保険証を郵送します。

◆次の条件に該当する方はご注意ください◆

① 4月1日以降75歳に到達する方
保険証の有効期限が75歳の誕生日の前日までとなります。誕生日までに、その後使用できる後期高齢者医療制度の保険証が別途郵送されます。

② 現在、退職者医療制度（保険証の右上に「退」と表示）の対象者が4月1日以降65歳に到達する方
保険証に誕生月の末日（誕生日が月の初日の場合は前月の末日）までが退職者医療制度の対象である旨、記載されています。また、退職扶養の方で退職本人の方が先に65歳に到達する場合、退職本人と同日までが退職者医療制度の対象である旨、記載されています。

※いずれの場合も、保険証の有効期限までは、同じ保険証をそのまま利用できます。

【転出、社保加入の場合は必ず届出をしましょう】



他の市町村に転出したり、会社の健康保険に加入した場合は、忘れずに国保の保険証を返還され国保をやめる手続きを14日以内にしてください。そのままにしておくと、国保税が課税されてしまいますので、必ず届出をお願いいたします。

【学生への保険証の交付について】

在学中で、住所が就学地にある場合、4月1日以降の在学証明書を持参して申請してください。なお、この保険証を交付されていた方が卒業したり、辞めたりしたときは、ただちに保険証を返してください。

「国民健康保険高齢受給者証」をお持ちの方へ

国民健康保険被保険者で、4月1日より窓口負担割合が2割となる高齢受給者証をお使いいただいている70歳～74歳の方は、制度の見直しにより、引き続き来年度も1割負担となります。つきましては、新しい受給者証を3月下旬までに発送いたしますので、4月よりそちらをお使いください。

「子ども医療費助成受給者証」について

現在使用している受給者証は、3月31日で有効期限切れとなりますので、4月1日から使用できる受給者証を3月中に郵送します。期限切れとなる受給者証は、期限が過ぎてから各自で処分してください。

■お問い合わせ

市民課国保医療担当
(内線1275・129)

夜間の学校施設利用を 希望される団体へ



市教育委員
会では、スポ
ーツ活動の場
として市内の
小中学校施設
を夜間（17時
から22時ま
で）、一般に
開放しています。ぜひご利用
ください。

なお、夜間にグラウンド・体
育館の利用を希望する団体は、
毎年登録が必要になります。
平成22年度の利用者登録をお
願いします。

※地域スポーツ広場・地域体
育館を利用する場合も利用
者登録が必要です。併
せて登録をお願いします。

■登録方法

申請書がスポーツ振興担当
に用意してありますので、
記入の上、スポーツ振興担
当へ提出してください。

■お問い合わせ

教育課スポーツ振興担当
（韮崎市営体育館内）

☎ 22-0498

「これは何ごみ？」 「資源ごみ？」 ごみの分別は しっかりと!!



ごみ出しには、ルールがあ
ります。

決められた日時に、決めら
れた方法でごみを出すこと。
これだけのことですが、守ら
れていない場合があります。
本市では、可燃ごみ・不燃
ごみ・可燃粗大ごみ・不燃粗
大ごみ・有害ごみ・資源ごみ
の6種類の家庭ごみを収集し
ています。



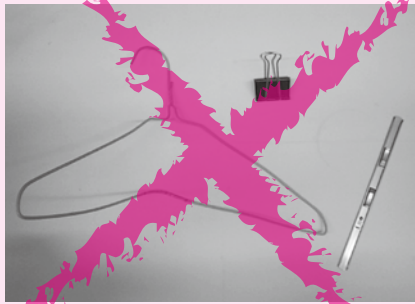
シリーズ 環境

しかし、そのな
かでも指定袋に入
れて出していただ
いている、可燃ご
み・不燃ごみの分
別がきちんとなさ
れていないのが現
状です。

たとえば、家庭
から出される可燃
ごみの袋の中に金
属（針金のハンガ
ー・カレンダーの

金属・鉄の鎖等）が混入され
ていると、金属が処理場（峡
北広域環境衛生センター）の
機械に詰まり、運転が止まっ
てしまうことがあります。止
まってしまうと、焼却炉の温
度を再度上げるために多量の
灯油が必要となり、多額の費
用が掛かるため、結局は無
駄な税金が使われてしまうこ
とになります。

※可燃ごみの袋の中に金属類
が含まれたものは絶対に入
れないでください。それら
は、不燃ごみとして出して
ください。



〈可燃ごみに混入が見られる金属類〉

これ以外にも、資源ごみで
出すべきペットボトルが可燃
ごみの袋の中に、同じくアル
ミ缶・スチール缶やピン等が

不燃ごみの袋の中に入ってい
るなど、分別のルールが守ら
れていないものがあります。

※資源ごみは、各地区の資源
リサイクル会場又は拠点リ
サイクル会場に決められた
日に出してください。ごみ
ステーションに出すことは
できません。

また、市が収集する家庭ご
みの内、可燃ごみが約90%を
占めています。その可燃ごみ
の袋を重くする原因の一つ
は、生ごみです。水分を十分
に切らずに出されてしまうと
ごみの重量を増やしてしまう
だけでなく、環境衛生セン
ターでの燃焼効率を悪くし
て、余計な燃料を使ってしまう
ことになります。このよう
に、生ごみの水分を十分に切
る等ごみの減量化は、ちよっ
とした気遣いで出来ることが
たくさんあります。

家庭ごみの正しい排出につ
いてご理解とご協力をお願い
いたします。



速報

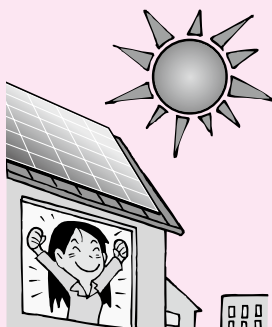
新年度予算(案)に、
エコハウス設備の
設置に対する
補助金を計画！

市では、地球温暖化防止対
策として、環境にやさしい住
宅用設備（エコハウス設備）
の導入を支援するため、新年
度に向け太陽光発電システム・太陽熱利用システム（温
水器）・高効率給湯器（エコ
キュート・エコジョーズ等）・
ペレットストーブ等の補助金
制度の準備を進めています。
※詳細については、3月議
会で議決後に改めて広報など
でお知らせします。

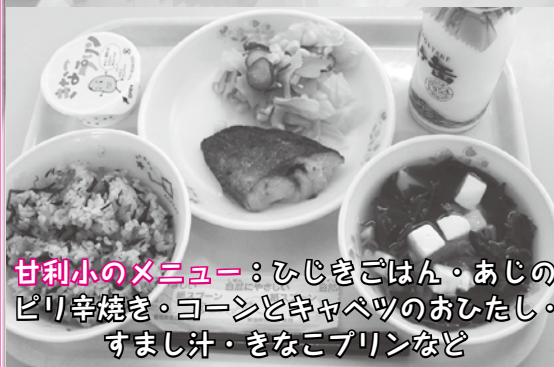
■お問い合わせ

市民課環境政策担当

（内線131・132）



食べよう！学校給食シリーズ V



甘利小のメニュー：ひじきごはん・あじの
ピリ辛焼・コーンとキャベツのおひたし・
すまし汁・きなこプリンなど



《甘利小学校 2月9日実施》

市では、学校給食からの食育の推進を行うため、未来を担う子どもたちと市長との「ふれあい給食会」を市内の小中学校で試食会を兼ねて行っています。葦崎市では学校給食はすべて自校で作られ、食材も一部地元で採れたものを使って、成長に必要な栄養を考えた献立で作られています。

今回は2つの小学校で給食会が行われ、北西小は3年1組の教室で、甘利小はランチルームで3年から5年生の児童らと一緒に給食を食べました。子どもたちは「給食は美味しい」と残さず食べていました。もちろん横内市長も完食です！今年度シリーズでお届けしたこの企画も、北東小を残すのみとなりました。



《北西小学校 1月29日実施》

北西小のメニュー：鳴沢菜のませごはん・
くじら肉の竜田揚げ・甘酢炒め・すまし汁・
手作り抹茶ゼリーなど

～ 学校給食週間の標語募集「北西小学校」～



教頭賞 功刀 瞳さん 校長賞 植松 紅音さん

教頭賞

きゅう食で すきになったよ ちんげんさい

■お問い合わせ
教育課学校教育担当 (内線263・264)
kyouiku@city.nirasaki.lg.jp

葦崎北西小学校では、1月24日～30日の学校給食週間にちなんだ活動として、「学校給食」について子どもたちの日ごろの気持ちを標語にしてもらい募集。調理室の廊下には、子どもたちから寄せられたたくさんの方の標語が貼られ、この中から校長先生と教頭先生がひとつずつ選んで、校長賞・教頭賞が決定しました。選ばれた植松さんと功刀さんには賞状と記念の手作りメダルが贈られました。



校長賞

「いただきます」感謝の気持ち わすれずに

～ さくらっ子みそ作り「葦崎小学校」～



2月10日、葦崎小学校の4年生50人は「味噌作り」にチャレンジしました。大豆を軟らかく煮て、すり鉢とすりこ木でいいにつぶす作業から始まり、つぶした大豆に塩と米こうじ、麦こうじを加えさらに「アメ」と呼ばれる大豆の煮汁を加えてまぜまぜ……。手がかゆくなる子が続出し、こうじが原因だという事も勉強しました。その後は、空気を抜きながら樽に納めて完成、仕込み作業は終了しました。4年1組の子どもたちは「最初に大豆をつぶす時の力加



《完成した味噌の元》



減がおすがしかった」と感想を話してくれました。（写真は4年2組）
1組と2組のクラスごとに完成した味噌の元は、井筒屋醤油（株）さんに年間あずかっていただき美味しい味噌になります。出来上がりを楽しみますね！

市内小学校食育活動通信！

～穂坂小学校～

穂坂町「ふれあい教室」開催



穂坂町では、穂坂小学校と公民館との共催により「三世代の集い・ふれあい教室」を開催しています。今年も1月17日小学校を会場に、小正月の行事や竹馬づくり、折り紙遊びなど地域の大人たちが経験してきた遊びや行事を子どもたちと一緒に行いました。伝統文化の継承と地域の交流を深める活動となっています。

平成21年度火災予防啓発

コンクール「標語」最優秀

命の火 消さないために 警報器

峡北地区幼少年女性防火委員会主催の平成21年度火災予防啓発コンクール「標語」で、葦崎小学校6年生の高野潤くんが最優秀に、優秀に田中美蘭さんが選ばれました。

2月16日、峡北消防本部で行われた表彰式に出席した2人は「選ばれてうれしいです」と楯を手にニコリ笑顔を見せてくれました。同じ葦小6年生の小宮山玲那さんが優良に選ばれたほか、「絵画」には市内保育園から大勢の園児が入賞し、この日表彰されました。



～ 葦崎小学校 ～